

■ 補助金等評価の取組状況について

1. 総 括

平成30年度当初予算編成への反映状況については、行政改革推進委員会からの外部評価結果と同様、市の見直し方針は「現状のまま継続」が大半を占める結果となった。今回直接予算には反映されなかった補助金等についても委員から出された様々な意見や指摘について、当初予算を編成する過程で事務改善や業務見直しに取り組むなど外部評価の意見に沿った形で補助金等の見直しに努めることができた。

なお、補助金等見直しにより、増額となった補助金等は6補助金等、減額となった補助金等は2補助金等であった。

事務手続上の指摘や手法の提案等、今回直接予算には反映されなかった部分の意見についても、事務局としてフォローアップしていく。

2. 補助金等見直しにより、増減した補助金等

評価区分	外部評価結果	見直し方針
現状のまま継続	5 4	5 3
見直しの上で継続	1 2	1 2
拡大	3	6
他の補助金と統合	0	0
補助内容の改善	6	4
移 管	0	0
縮 小	3	2
休 止	0	0
廃 止	2	3
合 計	6 8	6 8

【増 額】

No. 6【拡大】快適環境づくり補助金	+1,000 千円
No.22【改善】みんなでがんばる地域営農支援事業補助金	+1,350 千円
No.26【継続】優良家畜保留導入助成事業補助金	+1,200 千円
No.29【継続】肥育素牛導入支援事業補助金	+ 500 千円
No.37【拡大】かごしま川内貿易振興補助金	+5,400 千円
No.68【拡大】入来麓伝統的建造物群保存地区運営補助金	+ 50 千円

計+9,500 千円

【減 額】

No.18【縮小】保育所地域活動事業補助金	▲4,600 千円
No.34【廃止】高速船甌島活用イベント推進補助金	▲300 千円

計▲4,900 千円

平成29年度補助金等評価取組状況調

黄色のセル部分を入力してください。

外部評価結果				補助金等の見直し方針(市長査定終了後)							
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)		差異	差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額		補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
1	防災安全課	日本水難救済会救難所の組織の運営と補償に対する補助金	現状のままで継続	・日頃からあらゆる事態を想定し、万が一の海難事故に備え、訓練を実施されたい。	現状のままで継続	・本補助金は日本水難救済会年会費及び救難所員の災害共済保険料を補助するものである。 ・水難事故における救助捜索は、初動体制が重要であり、行政だけでは対応が難しく漁船の活動が必要不可欠である。また、救難活動は基本的にボランティア活動によるものである。	390	390	0		
2	甌島推進室	甌島ツーリズム推進協議会運営補助金	現状のままで継続	・甌島ツーリズム推進協議会は設立されてまだ2年なので、軌道に乗るまでは市と協議会がうまく連携し、事業を展開されたい。 ・将来を見据え、若者が活躍できる場を甌島ツーリズム推進協議会内に作られたい。	現状のままで継続	・島民主体の組織を見据えながら協議会運営を支援してまいりたい。 ・4部会での活動で若者が活躍できる場を模索してまいりたい。	13,500	13,500	0		
3	地域政策課	ボランティアセンター事業運営補助金	補助内容の改善：見直しの上で継続	・駅東に整備予定のコンベンション施設内に交流支援機能として市民活動センターを設置する計画があるため、将来を見据えて補助内容を改善されたい。 ・ボランティア活動者数やボランティア登録者数など、補助金の効果を図ることができる指標を具体的に設定されたい。	補助内容の改善：見直しの上で継続	・市民活動センターの設置に向けて、ボランティアセンターの機能も含んだ中間支援組織を構築することを考えており、併せて事業運営補助金のあり方について検討したい。 ・成果指標をボランティア保険加入者及びボランティア養成講座等の参加者数に改める。	2,000	2,000	0		
4		市民活動支援補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・今後も市民活動団体の支援事業として継続していきたい。 【減額の理由】 ・自立して補助を受けずに活動を継続している団体が増えているため。	7,800	6,300	▲ 1,500	▲ 1,500	

		外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)							
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
5	環境課	衛生自治団体連合会運営補助金	現状のままで継続	・研修視察などは事業費で組むなど経費の使い方について再考されたい。	現状のままで継続	・平成30年度から事業費において予算計上し、また、研修方法等も見直し経費の削減を図っていく。	1,400	1,400	0		
6		快適環境づくり補助金	拡大:見直しの上で継続	・花いっぱいのもち薩摩川内市を目指し、事業拡大を図られたい。	拡大:見直しの上で継続	・平成30年度から平成32年度に開催される国体に向けて、花いっぱいのもちづくり市民活動を徐々に拡大していきたい。	5,500	6,500	1,000	1,000	
7	市民健康課	歯科医院休日当番事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・現時点では、現在の補助方法が最も好ましいものであるため。 【増額の理由】 休日の日数が増加したため。	720	750	30		30
8	障害・社会福祉課	身体障害者福祉協議会運営補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	・類似団体との整理・統合が課題であるので、各団体と調整し、整理・統合を検討されたい。 ・対象者数と比較して、会員数が少ない。より有意義な活動になるよう加入促進を図られたい。	補助内容の改善:見直しの上で継続	・現在、2団体ある身体障害者団体の統合に向けて、調整を進めていく。 ・身体障害者手帳交付時に、加入案内チラシ等の配付に協力する。 【減額の理由】 会員数、事業費等を勘案して、減額を行った。	350	299	▲ 51		▲ 51
9		つくし園保護者会運営補助金	廃止	・平成31年度廃止に向け、保護者会には十分説明されたい。	廃止	・平成31年度廃止に向けて、保護者会へは説明済	50	50	0		

補助金番号		課所	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)								
			補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)		
									平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しの	その他の要因によるもの
10			視力障害者協会運営補助金	現状のままで継続	・類似団体との整理・統合が課題であるので、各団体と調整し、整理・統合を検討されたい。 ・事業実績書への記載について、視力障害者協会の会員の活動実績を記載するよう指導されたい。 ・対象者数と比較して、会員数が少ない。より有意義な活動になるよう加入促進を図られたい。	現状のままで継続	・視力障害者の福祉向上を目的に活動しており、他団体との統合は困難 ・事業実績報告の際、具体的参加人員等確認できるように記載方法ついて、指導を行う。 ・団体と協力して、会員加入促進に協力を行う。	100	100	0			
11			川薩地区ろうあ協会運営補助金	現状のままで継続	・類似団体との整理・統合が課題であるので、各団体と調整し、整理・統合を検討されたい。 ・対象者数と比較して、会員数が少ない。より有意義な活動になるよう加入促進を図られたい。	現状のままで継続	・聴覚障害者の福祉向上を目的に活動しており、他団体との統合は困難 ・団体と協力して、会員加入促進に協力を行う。	36	36	0			
12	障害・社会福祉課		手をつなぐ育成会運営補助金	縮小:見直しの上で継続	・類似団体との整理・統合が課題であるので、各団体と調整し、整理・統合を検討されたい。 ・育成会と調整し、縮小の方向性を示されたい。 ・愛のひとしづく運動をもっと盛り上げ、自主財源の確保に努め、自主運営を目指されたい。	縮小:見直しの上で継続	・活動内容が、知的障害者とその家族を支援することを目的としており、他団体との統合はできない。 ・自主財源の確保に努められており、財源状況をみながら、縮小の方向で調整する。	600	600	0			
13			精神保健福祉促進の会運営補助金	現状のままで継続	・類似団体との整理・統合が課題であるので、各団体と調整し、整理・統合を検討されたい。	現状のままで継続	・活動内容が、精神障害者とその家族を支援することを目的としており、他団体との統合はできない。	100	100	0			
14			人権啓発等連絡協議会運営補助金	縮小:見直しの上で継続	・効率的な運用に取り組みられたい。	縮小:見直しの上で継続	・人権啓発等連絡協議会の効率的な事業運営ができるよう支援していきたい。	375	375	0			

		外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)							
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しの	その他の要因によるもの
15	川内クリーンセンター	川内クリーンセンター対策委員会運営補助金	現状のままで継続	・平成29年度から川内クリーンセンター対策委員会の運営に係る補助金に変更し、改善した点を評価したい。 ・他の地域の市民から見ても納得がいくような透明性の高い補助金となるよう努力されたい。	現状のままで継続	・平成29年度から、対策委員会の運営に係る補助金に変更した。 ・今後、他地域から見ても、納得がいくよう、透明性の高い補助金となるよう、対策委員会と調整を図っていくこととする。	630	630	0		
16		1号認定子ども多子世帯実費負担軽減事業費補助金	現状のままで継続	・補助金交付要領を改正し、補助金の効果を指標を用いて測定するよう検討されたい。	現状のままで継続	・実績報告書の添付書類(事業者による評価表)で対応している。 【増額の理由】見込みによるもの。	2,256	3,044	788		788
17		地域型保育事業連携施設受入事業費補助金	現状のままで継続	・補助金交付要領を改正し、補助金の効果を指標を用いて測定するよう検討されたい。	現状のままで継続	・実績報告書の添付書類(事業者による評価表)で対応している。	3,960	3,960	0		
18	子育て支援課	保育所地域活動事業補助金	縮小:見直しの上で継続	・補助金交付要領を改正し、補助金の効果を指標を用いて測定するよう検討されたい。	補助内容の改善:見直しの上で継続	・実績報告書の添付書類(事業者による評価表)で対応している。 【減額の理由】見込みによるもの。	9,100	4,500	▲ 4,600	▲ 4,600	
19		障害児保育事業補助金	現状のままで継続	・障害の程度で補助金を交付することはできないか検討されたい。 ・補助金が充当されている保育士の人員配置について、人員配置が適切になるよう障害の程度を勘案しながら保育人員の配置基準を検討されたい。	現状のままで継続	・障害児保育は障害の程度にかかわらず、定数外の保育士を配置した場合の経費について補助するものである。 【増額の理由】見込みによるもの。	19,800	38,700	18,900		18,900
20		母子寡婦福祉会運営補助金	現状のままで継続	・補助をすることでの行政の目的を明確にし、目的に沿った団体育成に取り組みされたい。	現状のままで継続	・母子家庭及び寡婦家庭の福祉の向上に資する活動・研修事業への支援を継続する。	250	250	0		

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しの	その他の要因によるもの
21	高齢・介護福祉課	シルバー人材センター事業補助金	現状のまま継続	・事業収入の増加に取り組んでおり、計画通りに補助金の縮小が進んでおり評価したい。 ・経営の効率化を更に図り、将来的には自主・自立運営を目指されたい。	現状のまま継続	・特になし。	24,620	24,620	0		
22		みんなががんばる地域宮農支援事業補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	・特になし	拡大:見直しの上で継続	・これまでの集落営農組織の育成のための事業メニューに加え、耕作放棄地の解消や農道・水路維持修繕等の作業などに活用できる事業メニューを追加するとともに、事業名称も「地域農業活性化支援事業」に変更し、事業内容を拡充した。	150	1,500	1,350		
23		新たな地域担い手育成事業補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	・特になし	現状のまま継続	・平成30年度事業内容の見直しを検討。	4,482	3,006	▲ 1,476		▲ 1,476
24	農政課	鳥獣被害防止施設導入事業補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	・鳥獣被害防止を目的とした施設導入への補助だけでなく、有害鳥獣駆除後の活用策を検討されたい。	現状のまま継続	・平成30年度に「ゴールド集落」を対象とした事業と併せて見直しを検討。 ・有害鳥獣駆除後の活用策については、当該事業とは別途検討すべきと考える。	3,465	4,254	789		789
25		ゴールド集落鳥獣被害防止施設設置事業補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・平成30年度に事業内容の見直しを検討。	5,922	7,123	1,201		1,201

		外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)								
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異	差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異		補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
26	畜産課	優良家畜保留導入助成事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・全国トップレベルの和牛産地を維持していくためには肉用牛の改良が必要であり、これを今後とも実施していくために当該事業は有効であることから現状のままで継続したい。	8,800	10,000	1,200			
27		畜産施設整備事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・施設整備に関しては、ほとんどの農家は当該補助事業の活用しか事業がないことから現状のままで継続したい。	13,316	12,192	▲ 1,124			▲ 1,124
28		乳用雌牛保留導入支援事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・乳用雌牛の改良を推進し、酪農家の経営安定を図るために有効な事業であることから現状のままで継続したい。	600	550	▲ 50			▲ 50
29		肥育素牛導入支援事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・肥育農家戸数が減少するなかで、飼養頭数の維持が図られ、肥育農家の経営安定を図るために有効な事業である。	6,300	6,800	500			
30	林務水産課	林業就労改善推進事業補助金	現状のままで継続	・林業事業体に対する補助だけでなく、新規就労者に対する支援策を検討されたい。 ・様々な角度から森林を活用するため、企業・団体等との提携を検討されたい。 ・成果指標の民有林の森林整備実施面積には、市有林を除いた民有林の具体的な数値を示すなど、補助金の効果を図ることができる指標を具体的に設定されたい。	現状のままで継続	・新規就労者の確保・育成を図るため、社会保険料等の掛金の一部助成を引き続き行うとともに、今後労働安全(防護装備等の整備)に関する支援についても検討してまいりたい。 ・木材生産量の増大と森林資源の循環利用を図るため、主伐後の再造林や保育等の支援について強化を図りたい。 ・間伐や再造林など、県の計画を参考に成果指標の見直しを検討したい。	11,350	15,212	3,862			3,862

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)					差異の内訳 (単位:千円)	
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異		
31	林務水産課	みどり豊かな森づくり事業補助金	補助内容の改善: 見直しの見直しの上で継続	・「鹿倉の市民の森」の周知と今後の活用策を検討されたい。 ・花苗等の配付については、国体等を見据え、全市的な視点で実施されたい。 ・緑化の推進が補助の効果として見えるような事業展開を図られたい。	補助内容の改善: 見直しの見直しの上で継続	・鹿倉市民の森については、シカの剥皮被害や台風被害等による植栽木の枯損が増加していることから、今後植栽木の維持・管理方法等も含め、活用策の検討をしてまいりたい。 ・地区コミや学校等への緑化推進事業を引き続き行うとともに、関係課と連携し、国体を見据えた市全体の緑化の推進について検討してまいりたい。	1,300	1,300	0		
32	商工政策課	商工会議所等指導事業補助金	現状のまま継続	・経営改善普及事業として実施している講習・研修会を各地域でもっと効率よく実施できないか工夫されたい。 ・成果指標に中小企業への各種指導事業として新規創案件数を、地域活性化等に関する事業として、各種イベント参加者数などを追加するよう検討されたい。	現状のまま継続	・商工会議所、商工会が有するノウハウやネットワークは市内中小企業の経営改善や地域活性化を図るために有効であり現状のまま継続することとしたい。 ・講習・研修会の効率化を図るよう対象団体へ指導したい。 ・商工会議所、商工会の事業項目で成果指標の目標値として追加可能な項目を検討したい。	27,000	27,000	0		
33		商店街アーケード施設維持管理費補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・アーケード施設の適正な管理により利用者の利便性が向上し商店街の振興が図られる事が期待されるため現状のまま継続することとした。	126	124	▲ 2		▲ 2
34	交通貿易課	高速船甌島活用イベント推進補助金	現状のまま継続	・成果指標に補助金交付要領にあるイベントの参加者数を追加されたい。 ・活用イベントだけでなく、甌島の周知や交流人口の増加に繋がるような甌島航路に附随する様々な事業を展開されたい。	廃止	・事業開始後3年が経過し、一定の成果は得られたと考える。 - また、事業の応募者(プロポーザル)が固定化されてきている。 - H29年度 1団体応募 - H28年度 2団体応募 - H27年度 1団体応募 ・甌島の周知や交流人口の増加に繋がるようなイベントを別途検討中である。	300	0	▲ 300		▲ 300

補助金番号		課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)				
		今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
						平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
35			外国人留学生奨学金	現状のままで継続	・特になし	990	990	0		
36	交通貿易課		国際交流協会補助金	現状のままで継続	・国際交流協会会員への加入促進を図られたい。 ・成果指標に補助金交付要領にある本土における協会会員数を追加されたい。 ・国際理解・国際交流を深めるための自主事業を更に充実させ、受講者が増加するよう努力されたい。	8,028	8,100	72		72
37			かごしま川内貿易振興協会補助金	拡大:見直しの上で継続	・かごしま川内貿易振興協会と連携し、川内港の更なる利用促進を図るとともに、貿易振興を図られたい。	54,014	60,878	6,864	5,400	1,464
38			地区コミ・デマンド運行事業補助金	現状のままで継続	・特になし	1,000	1,000	0		
39		観光・シティセールス課	館海峡横断レース事業補助金	現状のままで継続	・イベントが中止とならないよう開催時期を検討されたい。 ・参加者だけでなく観客も含め、市全体で盛り上げられるような地域イベントとなるよう努力されたい。 ・観光交流人口増加を目指し、館島外から観光客を呼び込むため、広報活動を積極的に展開されたい。	1,500	1,500	0		

補助金番号		課所	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
		補助金名					平成29年度 当初予算額	平成30年度 当初予算内 示額	差異	補助金等見 直しによるもの	その他の要 因によるもの
40		観光客受入施設整備促進補助金	現状のまま継続	・新設又は改修した施設の補助制度利用後のフォローアップをされたい。 ・成果指標が市全体の宿泊者数だけでは成果が見えないため、効果が分かる指標を追加するよう検討されたい。	拡大:見直しの上で継続	・9月議会企画経済委員会において、甌島地域に限定した拡充について意見が出されたことから、蘭牟田瀬戸架橋完成予定の平成32年度までの期限措置として予算拡充を行った。	4,000	10,000	6,000		6,000
41		うめんこ村事業補助金	現状のまま継続	・繰越金が多額となっているため、有効活用を図られたい。	現状のまま継続	・外部評価のご意見については、平成30年度の事業内容を精査し、反映していただくように実行委員会に伝達していく。	150	150	0		
42	観光・シテール・セールス課	エコプロジェクト「海迎の学校」補助金	現状のまま継続	・実施団体は協賛金等の獲得に努められたい。 ・観光交流人口増加を目指し、甌島外から観光客を呼び込むため、広報活動を積極的に展開されたい。	現状のまま継続	・外部評価のご意見については、平成30年度の事業内容を精査し、反映していただくように実行委員会に伝達していく。 ・甌島外からの誘客については、薩摩川内市観光物産協会等との連携により増加に向けてプロモーションをしていきたい。	900	900	0		
43		市比野温泉よさこい祭り補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	1,860	1,860	0		
44		いむた池納涼花火大会補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	3,390	3,390	0		

補助金番号	課所	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)					差異の内訳 (単位:千円)	
		今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			補助金等見直しの 差異	その他の要因によるもの
						平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異		
45		入来町夏まつり納涼花火大会補助金	・特になし	現状のま ま継続	・特になし	600	600	0		
46		かみこしき夏祭り事業補助金	・繰越金が多額となっているため、有効活用を図られたい。 ・観光交流人口増加を目指し、甌島外から観光客を呼び込むため、広報活動を積極的に展開されたい。	現状のま ま継続	・外部評価のご意見については、平成30年度の事業内容を精査し、反映していただくように実行委員会に伝達していく。 ・甌島外からの誘客については、薩摩川内市観光物産協会等との連携により増加に向けてプロモーションをしていきたい。	190	190	0		
47	観光・シティセールス課	里夏祭り事業補助金	・繰越金が多額となっているため、有効活用を図られたい。	現状のま ま継続	・外部評価のご意見については、平成30年度の事業内容を精査し、反映していただくように実行委員会に伝達していく。 ・甌島外からの誘客については、薩摩川内市観光物産協会等との連携により増加に向けてプロモーションをしていきたい。	180	180	0		
48		川内川花火大会補助金	・実施団体は協賛金等の獲得に努められたい。	拡大:見 直しの 上 で継続	・協賛金については、薩摩川内市観光物産協会等との連携により獲得に向けてプロモーションをしていきたい。	2,000	2,000	0		
49		とうとう夏まつり納涼大会補助金	・特になし	現状のま ま継続	・特になし	770	770	0		
50		市比野温泉杯サッカー大会補助金	・特になし	現状のま ま継続	・特になし	1,400	1,400	0		

補助金番号		課所	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
		補助金名					平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しの	その他の要因によるもの
51	観光・シティセールス課	いむた池梅マラソン大会補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	1,460	1,460	0		
52		いきファミリーハイキング補助金	現状のまま継続	・市外からの観光客を増やすイベントとなるよう参加者増のため内容改善など努力されたい。	現状のまま継続	・市外からの参加者については、薩摩川内市観光物産協会等との連携により増加に向けてプロモーションしていきたい。	580	580	0		
53		海られ愛in西方補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	390	390	0		
54		ウミネコまつり事業補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	250	250	0		
55		こしき島アクアスロン大会補助金	現状のまま継続	・実施団体は協賛金等の獲得に努められたい。	現状のまま継続	・協賛金等の獲得については、今後も継続して取り組んでいただき、増加に向けてプロモーションしていきたい。	3,000	3,000	0		
56		甑大明神マラソン大会補助金	現状のまま継続	・実施団体は協賛金等の獲得に努められたい。	現状のまま継続	・協賛金等の獲得については、今後も継続して取り組んでいただき、増加に向けてプロモーションしていきたい。	3,000	3,000	0		

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しの	その他の要因によるもの
57	観光・シティセールス課	川内駅前イルミネーション事業補助金	現状のままで継続	・イベント等を実施するなど、観光客を呼び込めるよう取り組まれた。 ・他市の事例を参考に、カラフルなイルミネーションに取り組むなど、配色に工夫されたい。	現状のままで継続	・外部評価のご意見については、平成30年度の事業内容を精査し、反映していただくように実行委員会に伝達していく。	2,970	2,970	0		
58		川内大綱引補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・特になし	10,000	10,000	0		
59		とうとう天神梅マラソン大会補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・特になし	1,990	1,990	0		
60		ふるさと再発見地元もりあげ事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・特になし	900	1,400	500		500
61		港まつり事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・特になし	500	500	0		
62		八重山高原屋物語補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・特になし	800	800	0		

外部評価結果			補助金等の見直し方針(市長査定終了後)								
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額 (単位:千円)			差異の内訳 (単位:千円)	
							平成29年度当初予算額	平成30年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
63	学校教育課	市立学校教職員研修補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	860	876	16		16
64		英語力向上プログラム事業補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	900	870	▲ 30		▲ 30
65	教育総務課	遠距離通学生徒の通学費補助金	廃止	・学校再編の節目となる平成31年度に制度を統一するために、この補助制度を他の地域に併せて、扶助費制度へ変更するという考え方に賛同したい。 ・制度統一の検討作業に際しては、制度がない地域も踏めて、学校が遠距離のため通学に困難な児童生徒が対象となるよう整理・検討されたい。	廃止	・遠距離通学費の支給は合併前の条例・規則に基づき運用しているが、支給対象者・支給額統の統一がなされていない。また、扶助費から支給している遠距離通学費もあるため、市全体を統一して実施していくため補助制度は廃止し扶助費として支給する方針で考えている。 ・地域等の意見も踏まえ、学校再編の節目となる平成31年度に制度統一を図るため平成30年度までは補助金として予算計上している。	32	32	0		
66	社会教育課	女性(婦人)団体運営補助金	現状のまま継続	・2つの女性団体について整理を行い、当面は、両団体の統合及び両団体の活動を注視するといった二つの視点で担当課も関わりたい。 ・補助対象経費ではない役員手当に補助金を充当することがないよう、自己資金を確保された	現状のまま継続	・2つの女性団体の活動の統合及び両団体の活動の見守り・育成に取り組んでいきたい。 ・各団体の自己資金の確保を図っていきたい。	960	960	0		
67		PTA連合会運営補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・会員の入れ替わりがある中で、今後も運営の助言、活動費の補助を継続する必要があるため。		1,083	1,083	0	
68	文化課	入来麓伝統的建造物群保存地区保存会運営補助金	現状のまま継続	・特になし	拡大:見直しの上で継続	・行政改革推進委員会での意見を踏まえ、運営補助金は継続とし、別途全国伝建協議会総会・研修会参加旅費分をH30年度から3年間要望することとした。H30年分は内示あり	50	100	50	50	